

平成23年度 京都市立大学地域貢献型特別研究 (ACTR) 成果

分類 番号	A	取組 名称	北山地域における地域内交通及び地域生活環境の改善と地域文化を通じた地域 コミュニティ形成のあり方に関する研究
研究代表者： 公共政策学部（研究科） 教授 青山公三			
研究担当者： 外部分担者・協力者（中村善治、市川 貢、森川宏剛、鈴木康久ほか）			
主な連携機関（所在市町村、機関（部署）名） 京都市： 賀茂葵コミュニティ、京都産業大学、京都精華大学、京都景観まちづくりセンター 京都府府民力推進課			
<b>【研究活動の要約】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本研究は研究代表者が大学院の授業の一環として行っている「地域協働オープンワークショップ」で行う地域課題の解決方策提案のために実施したものである。</li> <li>● 地域協働オープンワークショップは、地域からの要請で地域の課題解決のために貢献するプログラムであり、今回のテーマは府立大学が位置する洛北地域（高野川と賀茂川に囲まれた地域）における交通、生活環境、地域コミュニティ、地域文化等々に関するアンケート調査を実施し、その結果に基づき具体的な課題提案を行った。</li> </ul>			
<b>【研究活動の成果】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● アンケート（7,774票配布 1,650票回収 回収率21.2%）により、地域の主要課題として、「駐輪場、自転車レーンなど自転車交通に対するもの」「バス料金などが高いこと」「防災に備えたまちづくりが必要なこと」「子どもの遊び場、公園が不足していること」などが挙げられた。</li> <li>● また地域の伝統文化に関しては70%以上の住民が「保存継承するべき」という結果が得られた。</li> <li>● こうした結果をふまえ、地域協働オープンワークショップでは2つのチームが形成され、1つのチームでは、地域における伝統文化（具体的には下鴨御所音頭紅葉節）の保存・継承についての検討を行い、アンケート結果なども参考にしながら5つの提案を行った。5つの提案は「地域情報の共有化のためのつぶやき日記」、「高齢者と子どもとのつながり強化」「新たな広報活動の展開」「保存会と大学との交流」「下鴨御所音頭・紅葉節クラブの立ち上げ」などであった。</li> <li>● もう一つのチームでは、アンケートで要望や問題意識の高かった「自転車駐輪場の整備」及び「自転車道ネットワークの整備」、「子どもたちの遊び場や防災などのために必要な公園整備」、「コミュニティバスの整備」などに関して、具体的な整備課題や事例などを紹介した。</li> </ul>			
<b>【研究成果の還元】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 平成23年10月20日(木)賀茂葵コミュニティ例会にて、アンケートの結果を報告、平成23年11月22日(火)左京区地域福祉推進シンポジウムにてオープンワークショップ参加の院生本田晋也がアンケート結果を報告、平成23年11月26日(土)京都市まちづくり100人委員会にて、オープンワークショップ参加の院生小林 文がアンケート概要を報告、平成24年1月19日(木)賀茂葵コミュニティ1月例会にて、アンケート結果について報告</li> <li>➤ 平成23年9月16日(金)オープンワークショップ中間報告会(参加20名)平成24年2月24日(金)オープンワークショップ最終報告会(参加25名)</li> </ul>			
<b>【お問い合わせ先】</b>			
公共政策学部（研究科） 青山研究室 教授 青山公三			
Tel: 075-703-5903 E-mail: <a href="mailto:k-aoyama@kpu.ac.jp">k-aoyama@kpu.ac.jp</a>			

参考（イメージ図、活動写真等）

● アンケート調査の概要

配布数：7,774 票

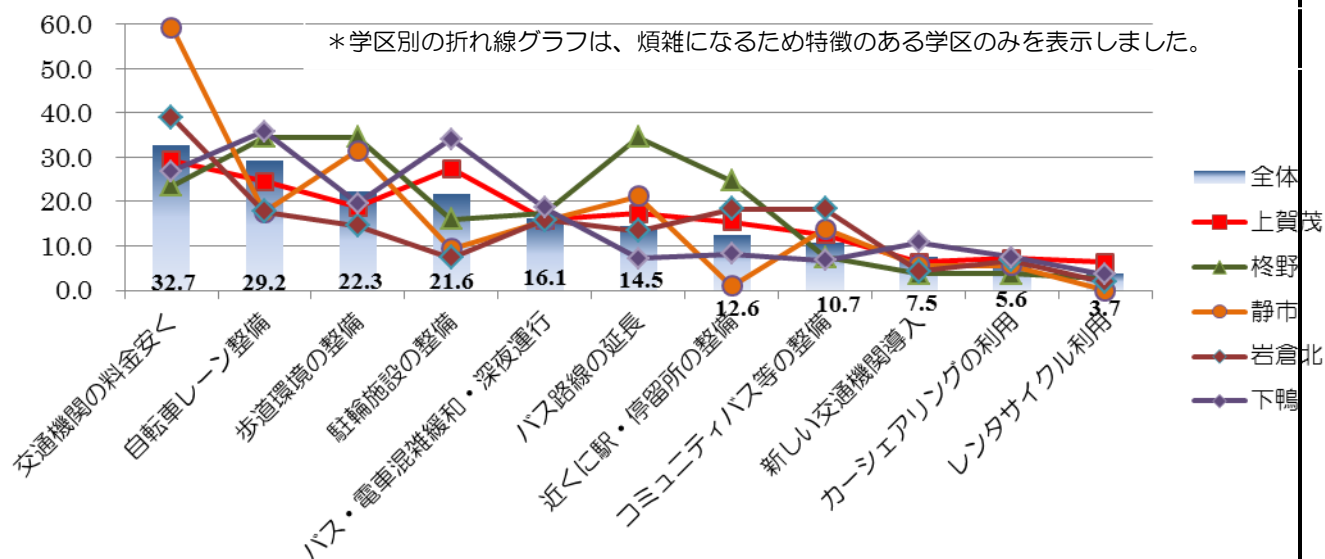
回収数：1,650 票（回収率 21.2%）

対象地域：北区（上賀茂、柘野），左京区（松ヶ崎、下鴨、葵、静市、岩倉）等の学区

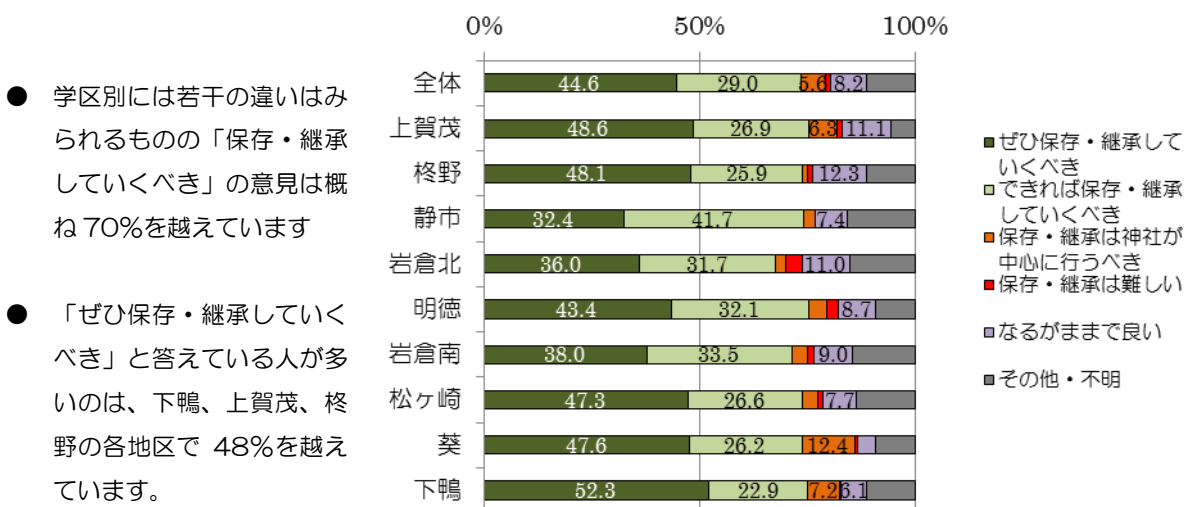
実施日時：平成 23 年 8 月 8 日～12 日（配布） 8 月 22 日締切

「今後必要な交通施策」としては、地域全体では「交通機関の料金（32.7%）」「自転車レーン整備（29.2%）」「歩道環境の整備（22.3%）」「駐輪場整備（21.6%）」などが挙げられています。

- 地域別には学区ごとに比較的大きな違いがある。「交通機関の料金安く」は、市内均一料金区間外になる「静市」「岩倉北」「明德」「岩倉南」などの学区で高い施策要求が出されています。
- また「自転車レーン」では「柘野」「松ヶ崎」「葵」「下鴨」で 30%以上の施策要求があり、同じ自転車関連の「駐輪場整備」では「松ヶ崎」「下鴨」で 30%以上、「上賀茂」「葵」で 25%以上の要求があります。



「地域における伝統文化の保存・継承」については全体で 74%が「保存・継承していくべき」。



- 学区別には若干の違いはみられるものの「保存・継承していくべき」の意見は概ね 70%を越えています

- 「ぜひ保存・継承していくべき」と答えている人が多いのは、下鴨、上賀茂、柘野の各地区で 48%を越えています。